

SBSグループがSDGsを通して描く

未来像

SBSグループは、SDGsを“2030年に向けて、あらゆるステークホルダーと持続可能な世界を創り上げていくためのビジョン”として捉えています。そして、当社グループの成長戦略を補完し強化するものとして4つの未来像を描き、その実現に取り組んでいます。

効率的で持続可能な物流システムを国内外において構築する

社会生活と産業活動の基盤である物流システムの利便性、安全性、環境性能の水準を、進化するテクノロジーを最大限に活用し、次の次元へと高めていきます。

社会的活動への“お役立ち”の機会を最大化する

支援物資の輸送、資源リサイクルの推進をはじめ多岐にわたる、物流システムが社会的活動に貢献できる機会を、合理的に実現できるかぎり最大化していきます。

誰もがその個性を発揮し活躍できる機会を、新しい“当たり前”にする

包摂的な世界の構築に向けて、あらゆる人が自分の個性を発揮し、自分が備える本来の可能性を追求する機会を、直接・間接に創出していきます。

多様な主体とのパートナーシップを、社会の隅々にまで広げる

行政、金融機関、研究機関、非営利団体、そして生活者の皆様を含む幅広い立場の方々との協力関係を、SBSグループが事業を展開する各地で広げていきます。



主要課題

効率的で持続可能な物流システムを国内外において構築する	安全の確保 SBSグループは安全性の改善を追求し、社会の交通事故削減に貢献します。  
	環境への配慮 SBSグループは事業におけるエネルギー使用の効率化とクリーン化を推進し、炭素削減に貢献します。  
	総合物流ソリューションによる新たな価値の提供 SBSグループは社会インフラである物流の効率化を追求し、生活の利便性の向上・環境負荷の低減などに寄与することで住みよいまちづくりに貢献します。     
社会的活動への“お役立ち”の機会を最大化する	地域社会への貢献 SBSグループは事業活動を中心にさまざまな形で地域社会に貢献します。      
誰もがその個性を発揮し活躍できる機会を、新しい“当たり前”にする	人権と多様性の尊重 SBSグループはあらゆる事業活動において人権と多様性を尊重します。また、いかなるハラスメントと差別行為も許しません。   
多様な主体とのパートナーシップを、社会の隅々にまで広げる	共創を目指したパートナーシップ SBSグループはステークホルダーとの協力関係を価値あるものにします。 
サステナビリティ経営を支えるガバナンス構築	SBSグループはサステナビリティ経営に資する責任あるガバナンス構築を目指します。      

SBSグループは、物流という社会インフラを担う企業としての責務と可能性を強く認識しています。そして、世界が直面する諸課題と解決の方向性を示す持続可能な開発目標 (SDGs) を重視し、その実現に貢献することを経営の方針における一つの基礎としています。

SDGsに対する SBSグループの取り組み

 1 貧困をなくそう	未使用・使用済みの切手回収による国際協力活動への寄付 フェアトレード販売会実施	 2 飢餓をゼロに	フードバンク支援
 3 すべての人に健康と福祉を	運輸安全マネジメント／ドライバーコンテスト／KAIZEN活動／5S推進 安全の確保に向けた各種取り組みの推進 ①安全教育カリキュラムの実施 ②事故率改善 排ガスによる大気汚染削減 福祉作業所によるパン販売会開催		
 4 質の高い教育をみんなに	社会的養護を受ける学生・生徒への奨学金給付事業(SBS鎌田財団) 大学生参画型SDGs座談会開催		
 5 ジェンダー平等を実現しよう	女性のためのキャリアアップ研修／「えるぼし」企業認定 ライフイベントと仕事の両立を柔軟に行うための環境整備 ①女性活躍の推進に伴う活動強化、女性が活躍しやすい環境づくり ②女性キャリアアップ推進 ③女性管理職登用促進 DEI推進プロジェクト(仮称)始動		
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	再生可能エネルギー由来の電力導入／省エネ照明導入推進／エコ・安全ドライブ研修 エネルギー効率の改善と再生可能エネルギー増大 ①車両燃費改善 ②太陽光発電の設置 次世代自動車導入推進		
 8 働きがいも経済成長も	職場何でも相談室／働きやすい職場認証制度／「くるみん」企業認定／各種表彰制度 従業員の能力向上とキャリア開発の支援 ①階層別研修 ②専門テーマ別研修 ③部門別研修 従業員のワークライフバランスの向上 ①男性育児休暇取得率 ②年次有給休暇取得率 生産的な雇用と働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)を実現		
 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	物流研究助成(SBS鎌田財団) 社会インフラとしての物流機能の拡大・強化 ①3PL事業強化による物流効率化の推進 ②ラストワンマイル輸送体制の整備(持続可能な輸送システムへのアクセスの提供) ③物流DX・LT導入による自動化・効率化		



人権方針
ダイバーシティ方針
ダイバーシティ推進セミナー
「人権尊重ならびにハラスメント行為根絶」宣言



事業継続計画
リスク情報検知
持続可能な物流拠点網



廃棄物再資源化

中・長期環境計画「シンシアチャレンジ2030」の推進

- ① 水使用量の削減
- ② 循環型エコ包装開発による廃棄量削減
- ③ 地域における清掃活動実施



再生可能エネルギー由来の電力導入／エコ・安全ドライブ研修／省エネ照明導入推進／モーダルシフト

中・長期環境計画「シンシアチャレンジ2030」の推進

- ① CO₂排出量の削減
- 次世代自動車の導入推進



企業の森活動
森林保全活動に取り組む団体への支援
古本回収による子どもたちの森林活動や環境教育の支援



管理職向けコンプライアンス研修
監査等委員ホットライン
弁護士ホットライン
避難民雇用支援



事業活動とサステナビリティ経営におけるパートナーシップソーシャルセクター支援
グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) 加盟による多様なステークホルダーとの連携・協働
パートナーシップ構築宣言によるサプライチェーン全体の付加価値向上

SBSグループ



再生可能エネルギーの生産と活用

発電所(2カ所)のほか、物流センターや支店・営業所へ太陽光発電設備を導入し、当社グループとしての発電能力を整備してきました。メガソーラー設備を備えた野田瀬戸物流センター(A棟)の竣工(2024年2月)によりさらに拡大します。



屋根に8,200枚の太陽光パネルを設置

グループ各社



外国人技能実習生の受け入れ

技能実習生は、事業場でロジスティクスの基本知識や技能から日本語や日本の文化、職場の安全に対する考えなどを貪欲に、驚くほどのスピードで学んでいます。技能実習生の受け入れは私たちとの考え方の違いなどを直接感じることができ、「多様性」と「受容」の理解を深める機会となっています。



ベトナムからの技能実習生



SBSリコーロジスティクス



企業の森活動

「森づくりと人づくり」をコンセプトとし、2011年より企業の森活動(森の循環)を続けています。活動目的は「森林の温室効果ガス吸収力の保全」「生物多様性の保全」「森の循環を含めた環境保護の重要性を理解する『人』の育成」の3つです。これからも「森の循環」と「人の育成」を継続しSDGsへの貢献を目指します。



企業の森・SBSリコーロジスティクスグループ(御岳)